



岳南朝日新聞社  
〒418-0033  
富士宮市野中東町46-1

2023年（令和5年）10月14日（土曜日）（2）

### SDGsコンテストとD-1、O-1グランプリ

## 来月末まで作品募る 富士宮 高校会議所

富士宮高校会議所は、第4回「SDGsコンテスト」、第2回「富士宮を笑いで、元気に!!」プロジェクトの宮D-1グランプリ（駄洒落で富士宮を元気に!）および宮O-1グランプリ（大喜利で富士宮を元気に!）、第7回「宮フォトコンテスト」・第6回「宮P Vコンテスト」（15秒動画）作品を11月30日まで募集している。

SDGsコンテストはSDGs17項目のゴールを達成するためのアイデア、または同会議所が開発したニジマスの残渣（ざんさ）と朝霧牛の牛糞で作った肥料「マスマス元肥」を活用した実践報告などをA4用紙1枚にまとめる。

宮D-1グランプリのお題は「富士宮を元気にするダジャレ」。

宮O-1グランプリは①現在高校生のコノハナサクヤヒメ、源頼朝、織田信長、徳川家康が

お宮横丁で富士宮やきそばを食べて一言、何と言った?②現在高校生の織田信長が、西山本門寺を訪れて一言③現在高校生の源頼朝が、富士山本宮浅間大社で流鏝馬祭を見て一言④現在高校生の曾我兄弟が、曾我漬を食べた時一言⑤現在高校生の曾我兄弟が歌手デビューしました。曲のタイトルは?の5つのお題のどれか一つに答える形で大喜利を募る。

応募方法は、SDGs実践と、「笑いで元気に」のいずれも作品を一つずつ記載し、名前・住所・連絡先・年齢とともに、〒418-0056、富士宮市西町16の18、西町レトロ館「富士宮高校会議所」に郵送または持参、Eメール（web@junio.jp、a-hsc.com）、公式ライン（@769fhina）で。

フォトおよびPVコンテストのテーマは「あなたの思う富士山」

で、同会議所公式ラインに送付する。寄せられたそれぞれの作品は、同会議所メンバーが審査員として評価し、富士宮ゴールドグランプリ賞などの各賞に賞状や図書カード、お宮横丁で富士宮やきそばを食べられる「麵財符」などを贈る。問い合わせは富士宮高校会議所事務局長、時田定則さん（電話090-5000815439）へ。